

| 移住者が鹿野町を選んだ理由 |



鹿野町にご興味がある方は、

いんしゅう鹿野まちづくり協議会へご相談ください

当協議会は2001年から空き家活用をはじめました。2009年からは所有者さんからの要望で当協議会が建物をお借りし、利用者さんへとお貸しするサブリース事業に取り組んでいます。

2013年から鹿野地域限定で鳥取市より「移住定住空き家運營業務」を受託し、本格的な移住定住支援をはじめました。これまでに100人以上の移住者を受け入れてきました。2020年までに活用してきた空き家は30戸を超えていて、地域に少しずつ変化をもたらしています。

| 当協議会の空き家活用の特徴 |

- ◇ 当協議会と賃貸契約を結ぶため、所有者さんとのやりとりは必要ありません
- ◇ みなさんの考えを十分に聴き、可能な限り希望に沿った建物を紹介または探します
- ◇ 鹿野町での暮らしを知る機会として、相談により、簡易宿所にお試し滞在ができます
- ◇ ご入居されてからのさまざまな支援や地域とのつながりづくりにも協力します
- ◇ 相談によっては鹿野町以外の地域とのつながりづくりも応援します
- ◇ 店舗としての利用も鹿野の状況をお伝えし、一緒に場所などの検討など応援します
- ◇ セルフリノベーションに必要な工具・機材の貸し出しを行っています
- ◇ 建物から出てきた食器や家具を譲ることもできます
- ◇ できる限り生活や仕事も応援します
- ◇ 物件購入についても相談できます

鹿野町には大きく分けて3つのエリアが存在します



活用実績：21例*

風情あるまちなみで、住居や店舗の活用実績が多いです。



活用実績：10例*

比較的新しい建物が多く住居として人気があります。なかには温泉付きの住宅もあります。



活用実績：5例*

農地や山に囲まれた、のどかな景色が魅力的なエリアです。

*2020年までの実績数

こんな人が鹿野の空き家を利用しています

- ・山や川、海など自然が近くにあり遊びつくせます
- ・Iターン、Uターンの人と会話が盛り上がることも多いです
- ・比較的新しい地区で暮らしているので、地域のしがらみのようなものは感じません
- ・年配の人も若い人もチャレンジしている地域で、行政もそれを応援しています



吉井さん（フリーランス） 40代親子 [宅地造成エリア在住]



- ・江戸時代からつづく「鹿野祭り」を見て面白いなと思って移住を決めました
- ・なにより町の人が優しく気さくに接してくれることが嬉しいです
- ・やりたいことを思い付き、相談すると場所やものを使わせてくれて助かっています

藤田さん（画家） 30代単身 [農山村エリア在住]

- ・川のせせらぎのように穏やかなまちなみ、心が落ち着く寺などが好きで僕にとっての第二のふるさとです
- ・夜は暗く広い空にたくさんの星がかがやき、綺麗な水辺でホテルが飛んでいて感動しました
- ・疲れがどこかに消えてしまうような温泉の気持ちよさ、名物の蕎麦を食べればパワーがみなぎります



中村さん（大学生） 20代単身 [農山村エリア在住にてハウスシェア]

◆困ったことがあると、どこからか助けてくれる人が現れるまち

神山さん [城下町エリア在住]



神山さんは東日本大震災で被災され、鳥取市へと移住をされました。当初は鳥取県からの被災者支援などにより鹿野町外で飲食店を経営されていましたが、年月の流れとともに県からの支援が終了することに。そこで新たな環境を求め、鹿野町への移住相談がはじまりました。

神山さんの「長年に渡り磨かれてきた料理の腕を鹿野でもふるうことができれば」とのお考えをお聞きし相談を重ねることで、現在は国登録有形文化財となっている熊谷家住宅を活用した「創作味処 そろそろ」を開店されることとなりました。鹿野にまた1つ魅力的な場所が生まれました。

◆空気や水のきれいななかを、のんびり散歩しながら暮らす

土居さん [宅地造成エリア在住]



鳥取市移住定住専任相談員からのご紹介によって、土居さんとの移住相談がはじまりました。これからの暮らしや体調のことを考慮されているなかで、鹿野の自然環境や温泉が良いとおっしゃってください、県外から鹿野町内の温泉付の住宅へと移られました。

鹿野町には療養やリハビリなどが受けられる「鹿野温泉病院」があり、土居さんもご利用されています。安心して暮らしながら、気が向いた時にはのんびりとお散歩をして過ごされています。ご近所の方との気安い立ち話やちょっとしたおすそわけに嬉しくなりながら、鹿野の暮らしを満喫されています。

◆子どものことを考えると鹿野を選びました







大前さん [城下町エリア在住]



大前さんご家族は、鹿野に移住される前は鳥取市内の鹿野町とは異なる地域でお住まいでした。その中で「子どもにとって落ち着いて暮らせる環境を探したい」とお考えになられて、当協議会との移住相談がはじまりました。

鹿野町への移住者には、大前さんと同じように町外でお仕事をされている方が多いです。また、鹿野町は子どもにとってよりよい環境をつくりたいという意識も高く、鹿野町内にある「こじか保育園・幼稚園」、小中一貫校「鹿野学園」へは住民からの応援の手が差し伸べられています。

空き家を借りるまでの流れ・よくあるご質問

- 1 ホームページ・メール・電話でお問い合わせ 
- 2 移住相談日の調整 
- 3 移住相談(オンライン or 対面)・ヒアリング 
- 4 現地での内見・相談
※移住相談は複数回おこないます 
- 5 賃貸契約内容確認・承諾 
- 6 賃貸契約 

Q 空き家を借りると、どういうことに利用できますか？

A 空き家の活用方法の多くは、住まいまたは店舗でしたが、これまでも様々な活用をしており、空き家にはいろいろな可能性があると考えています。

Q 空き家の改修、片付けはどうすればいいですか？

A 改修は所有者さんや当協議会、または利用者さんがされる場合など状況によって様々です。当協議会では所有者さん、利用者さんの負担を減らすため補助金の活用やセルフリノベーションも提案致します。片付けは、ご入居までに終えている物件が多いです。

Q 所有者さんとの交渉はどうすればいいですか？

A 当協議会が所有者さんからお借りした空き家を利用者さんへお貸しすることが多いです。その場合は所有者さんと交渉することはありません。

Q 誰でも借りられますか？

A 鹿野に住みたいと思われる方で、地域コミュニティにご参加いただける方であれば大丈夫ですが、当協議会がお預かりしている家ですので、慎重に相談させていただきます。

Q 空き家を借りるには、まず何をすればいいですか？

A まずは、下記ホームページやお電話、メールにてお気軽にご連絡ください。

これからのお家のことを相談されたい方は下記へご連絡ください



NPO 法人

いんしゅう鹿野
まちづくり協議会

〒 689-0405 鳥取市鹿野町鹿野1809-1(しかの心内)

☎ 0857-84-1188 ✉ info@shikano.org

🌐 <https://www.shikano.org/>



いんしゅう鹿野まちづくり協議会では鳥取市鹿野町を元気で魅力ある地域とするために、空き家を資源として活用しています。所有者のみなさんの悩み、家を利用したいみなさんの考えに寄り添い一緒に空き家活用に取り組みます。